

11月臨時会
・
12月定例会



未来を見つめて・・・

新たな年へ マイナンバーがスタート

18歳選挙権は参院選から

平成27年12月定例会は、12月1日に開会し、18日間の会期で行いました。

マイナンバー法施行に伴う条例の制定や、平成27年度一般会計補正予算など、12議案を可決しました。

また、選挙管理委員とその補充員の選挙を行い、それぞれ4人を選出しました。

なお、11月24日には臨時会を開会し、天井吹付材が落下した西小学校体育館の屋根改修工事費1922万4千円など、補正予算を可決しました。

主な条例制定・改正

▼マイナンバー法に基づく個人番号利用に関する条例の制定

町が、個人番号を利用する範囲などを、新たに条例で定めるものです。

▼ちびっこ広場設置条例の一部改正

西條高場地区に新たにちびっこ広場を設け、3月1日から使えるようになります。

主な補正予算

▼システム改修などの業務委託料 194万4千円

今年の参議院選挙から18歳選挙権が導入されることに伴い、有権者の名簿を整備するものです。

▼スポーツセンターのメインアリーナの天井調査委託料 226万8千円

▼公民館の天井調査委託料 59万4千円

▼障害児通所支援給付費 1060万1千円

障害児の放課後サービスを利用する人が増加したためです。



狙いを定めて…消防団出初式

本会議質疑 & 委員会ダイジェスト



平成27年度
一般会計補正予算
(11月臨時会)

どんな改修か

質問 西小体育館の屋根は、どう改修するのか。

答弁 耐震基準を満たし、断熱効果も考慮して、既存の屋根の上に、新たに屋根をふく構造にする。

工事期間は

質問 工事期間は、どのように考えているのか。

また、工事期間中に体育館の使用は可能なのか。

答弁 工期は、12月から3カ月程度を考えている。

体育館は継続して使用できる状態で、工を進める計画。保護者には、工事の内容など文書で周知する。

マイナンバー法に基づく個人番号利用に関する条例の制定

なぜ、この時期か

質問 マイナンバー法

が、平成28年1月1日から施行される。

この法律の運用に必要な条例の提案が、この12月議会になったのはなぜか。

答弁 町が個人番号を使って、事務を進める準備が整ったためである。

反対討論II 吉原経夫議員

この条例は、国のマイナンバー法に基づく、個人番号の利用に関するものである。マイナンバー法は「わからない」と、町民からの声も多く聞くが、これは町の広報にも問題がある。

また、なりすましなどの情報漏えいをはじめ、多くの問題点があり、条例の制定に反対する。

賛成討論II 若山照洋議員

提案されている条例は、社会保障などに、マイナンバーを利用するためのものである。

これは、個人番号の利用に際し、町の責務・範囲などを規定するものであり、行政サービスの向上につながるものと考え、賛成する。

平成27年度
一般会計補正予算
(12月定例会)

改修はなぜ

質問 大治小の特別支援教室が改修されるが、なぜなのか。

答弁 現在、「さくらあじさい」教室がある。

来年度、肢体不自由の児童が入学する予定で、新たにその教室を増やすためである。

多目的トイレの設置は

質問 中学校には、車椅子で入ることのできる多目的トイレがあるが、3小学校にはない。

対策が必要ではないか。

答弁 現在、3小学校には洋式トイレがあり、支援員が付き添うなどの配慮で、対応していく。

なぜ増えたのか

質問 障害児通所支援給

付費が、当初予算と比較して約50%増となっている。なぜ、大幅に増えたのか。

答弁 デイサービス事業所が、町内2カ所になった。

また、中川区やあま市など、近隣でも増加傾向があり、その利用者が増えたためである。

工事の内容は

質問 農業用施設維持修繕工事の具体的な内容は。

答弁 畦畔(あぜ)の陥落部分や水門など、緊急を要する箇所の修繕を行うものである。

平成27年度
国民健康保険
特別会計補正予算

原因は何か

質問 医療費が、大幅に増額されているが、原因は何か。

答弁 高額な治療費が必

要となる循環器系の入院などが、増えたためである。

平成27年度
介護保険
特別会計補正予算

なぜ増額

質問 介護給付費が、大幅な増額となっているが、なぜか。

答弁 介護保険制度の見直しがあり、高所得者の利用料が2割負担となったため、給付費が抑えられると考えていた。

しかし、介護サービスを受ける高齢者が予想以上に増えたため、大幅な増額となった。

	議案	賛成	反対	結果	
11月臨時会	平成27年度 一般会計補正予算 (第4号)	11	0	可決	
12月定例会	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(マイナンバー法)に基づく個人番号の利用に関する条例の制定	10	1	可決	
	被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定	10	1	可決	
	町税条例の一部改正	10	1	可決	
	ちびっこ広場設置条例の一部改正	11	0	可決	
	国民健康保険税条例及び介護保険条例の一部改正	11	0	可決	
	平成27年度 一般会計補正予算 (第5号)	11	0	可決	
	平成27年度 国民健康保険特別会計補正予算 (第2号)	11	0	可決	
	平成27年度 介護保険特別会計補正予算 (第3号)	11	0	可決	
	平成27年度 公共下水道事業特別会計補正予算 (第2号)	11	0	可決	
	公の施設の区域外設置	11	0	可決	
	海部東部消防組合規約の変更	※ 欠席1	10	0	可決
	町道路線の認定	11	0	可決	
	戦争法の廃止を求める意見書	※ 退席1	1	9	否決
テロを世界から根絶するために、国際社会が一致団結して取り組むことを求める意見書	2	9	否決		

チェンジ・チャレンジ・パワーアップ!

～理想的な議会を目指して～

議会報告会を開催しました

昨年、10月23日(金)に、町立公民館で開催しました。

報告会では、初めに9月議会の報告をし、その後、参加された町民の方々との懇談会を行いました。

懇談会では、議会・議員や町政に対する質問や厳しい意見もあり、参加者の方々の熱気のある思いを感じることも、身の引き締まる思いでした。

皆様からのご意見などは、今後の議会活動に生かしてまいります。

あま市議会で調査

昨年、10月19日(月)に、議会公開に関するプロジェクトチームが、あま市議会のケーブルTVやインターネットを利用した、議会公開の状況を調査しました。

本町の議会への導入は予算などの関係もあり、今後の検討課題です。



ずばり直言！ 一般質問

12月議会の一般質問は、12月7日に行い、6人の議員が町政をただしました。質問と答弁を要約してお知らせします。

学校における「いじめ」について



林 哲秀議員 名古屋市西区の中学生が「いじめ」により自殺をしたことが、大きな社会問題となっている。

本町の中学校と小学校から、平成26年度と27年度に「いじめ」の報告はあがっているのか。

また、「いじめ」に対する調査は、どのように行っているのか。

教育相談を実施

教育長 いじめの報告は、平成26年度に小学校2件、中学校3件。平成27年度には、小学校4件、中学校6件あった。

いじめを把握するアンケートは、年3回行っており、それをもとに教育相談を実施している。

他に、2問ありました。

町有財産の有効活用を



若山照洋議員 大治会館2階にあった「歴史民俗資料室」が、閉室して久しい。

「研修館の跡地に、歴史文化の拠点としての施設を検討したい」との答弁もあったが、施設完成までは別の場所で、今ある資料を公開すべきだ。

また、スポーツセンターのはがれた屋根の塗装を直すことを計画し、施設の長寿命化を図るべきではないか。

有効活用する

教育長 歴史民俗資料室の資料は、公民館の資料展示コーナーで、常設展示をしている。

2月には、西公民館でも資料を展示する準備をしている。

スポーツセンターを含め、施設の長寿命化は、公共施設等総合管理計画の中で検討していく。

健康遊具の設置で健康づくりを



松本英隆議員 健康にもっと関心を持ってもらい、実際に健康な人たちが増えれば医療費の削減、ひいては保険料の軽減につながるのではないか。

そこで、町内のちびっこ広場や公園に、健康遊具を設置し、健康づくりの一助とする考えはあるか。

安全対策が重要

町長 国の指針では、児童用遊具との混在を避けるなどの安全対策を講じるとされている。

安全対策が確保できる場合には、設置を検討したい。

問 健康マイレージの改善で、町民の参加者増を
答 改良を加え、参加者増を目指す

認知症対策について



後藤田麻美子議員 認知症の疑いがある場合、どこで相談し、何科を受診したらいいのかといった声を耳にする。

他の市町村では、ホームページから認知症診断サイトに入ると、簡単なチェックで診断ができ、今後の対応などが表示される。本町でも認知症チェックサイトを導入する考えは。

認知症ケアパスで対応

町長 「認知症ケアパス」を年度内に公表できるように、準備をしている。

「人口ビジョン」と「総合戦略」の策定状況は



吉原経夫議員 今年度中には、大治町版「人口ビジョン」と「総合戦略」を策定することに

なっている。策定に向けて、どこまで進んでいるのか。

また、どのような内容の人口ビジョンや総合戦略を策定する予定なのか。

順次策定中

町長 町人口ビジョン（骨子案）は、作成した。総合戦略はアンケート調査などを実施し、策定に向け、内容を検討中である。

問 砂子地区に中学校を
答 考えはない
問 配食サービスの改善を
答 充実を検討
他に2問ありました。

子育て応援アプリの推進を



折橋盛男議員 平成27年度から「子ども・子育て支援新制度」がスタートしたことに伴い、子育てに関する情報提供や相談、助言などを行う「利用者支援事業」の実施が、自治体に求められている。

子育て世代に広く普及しているスマートフォンを活用した支援事業を行っている自治体もある。本町もアプリの活用を検討してはどうか。

子育て支援を充実

町長 本町では、保育サービス相談員を配置して、子育て支援に努めている。

また、ホームページやメール配信サービスなどを利用して、子育て支援事業を周知している。今後は、アプリケーショ

あれからどうなった！

過去の一般質問から、その後どうなったかを追跡取材し、お知らせします。

平成26年6月定例会

質問 庄内川河川敷公園に救命用具の設置を。
答弁 庄内川を管理する中部地方整備局に話をする。

平成26年9月定例会

質問 地震の震動で開く、避難所用鍵箱の設置を。
答弁 よく調査し、導入に向けて検討したい。



◆国土交通省の中部地方整備局により、救命胴衣と浮輪が入っている「水難救命箱」が設置された。また、箱の後ろには、事故防止の注意看板も設置されている。

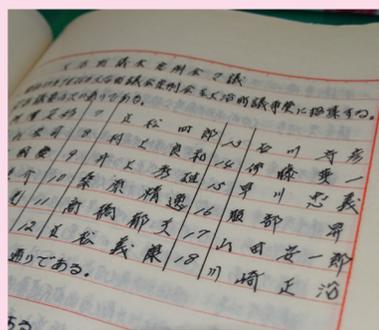


◆平成27年9月に八ツ屋防災コミュニティセンター、西條防災コミュニティセンター、砂子東部防災ふれあいセンターの3施設に地震自動解錠ボックスを設置した。

●地震自動解錠ボックスとは…
避難所をいち早く開設するため、震度5弱以上で自動で解錠する鍵収納箱

40年前の議会は…

今年度は、町制が施行されて40年の節目の年です。温故知新、40年前の手書きの議事録で当時の町議会を振り返ってみます。



手書きの議事録

投票率は80%超

4月1日に町となった直後の、4月27日が初めての町議会議員選挙でした。過去のデータを見ると、当日は雨模様だったようですが、投票率は80%を超えており、選挙への関心の高さ、町民の熱意がうかがわれます。

新しい議会の構成は、30代の人も多く、公明党が複数議席を、日本社会党と日本共産党が、議席を獲得しています。議会も大きく変遷していき状況が表れています。



町制施行記念パレード

多くの臨時会

町議会になって初めての議会は、5月9日に開会され、議長選挙など、議会の構成

を決定しています。

その後、5月29日にも臨時会を開き、現在の南小学校の校舎増築工事の契約を決めています。

当時、大治は名古屋のベッドタウンとして、急激に人口が増えていたことが、建設して間もない南小学校の増築に表れています。(昭和53年には、西小学校が開校)

臨時会は初議会を除き、5・6・11・1月と4回も開かれており、急激に変わる町や町民のニーズに、急いで応えていたということでしょうか。

通告なしの一般質問

一般質問は、事前に質問の要旨を通告せず、当日、議長から「質問はありませんか」と、問われてから、許可を受けて質問を行っていたようです。

現在は、議論をより深めるため、一般質問は、事前に通告することになっています。

また、議案の審査は、常任委員会ではなく、議員全員で構成する全体特別委員会を設置して行っていました。

この40年間、町政とともに、議案の審査方法や一般質問の仕方など、大きく変わってきました。

先人の歩んだ道を学ぶなど、大いに研さんを深め、住民の皆さんの負託に十分に応えられる議会を目指します。

	S 50年	H 27年
人口	約17,000人	約31,000人
投票率	約84%	約40%*
議員数	18人	12人
議会だより	なし	あり

*H 27改選時は無投票のため、H 23の投票率

選挙管理委員会の選挙結果

選挙管理委員と補充員の選挙を行い、下記の方々を選出しました。(敬称略)

選挙管理委員

- 丹羽 幸政 (長牧)
- 加納 勝 (鎌須賀)
- 小塚 貫幸 (西條)
- 吉田 己喜男 (三本木)

補充員

- 松木田 毅 (砂子)
- 宇佐美 泰江 (花常)
- 松永 康義 (西條)
- 石川 義章 (長牧)

まちかどインタビュー

No.42

ロボコン部とはどういう部活ですか

「ものづくりは人づくり」をモットーに、創造アイディアロボットコンテストに挑戦しています。毎年テーマが変わり、今年「綱引き」で、9本の綱をロボットで引き合う競技です。



今回は、大治中学校ロボコン部の顧問として頑張っておられる矢田晃仁先生(主)・寺田智子先生(副)に、お話を伺いました。

— どういった指導をされていますか

まず、人の手でやる場合は、どのようにしたらよいかを考えさせ、その動きをロボットにさせるには、どのような機構にすればよいのか、構想を練ります。

方向性が決まり次第、実際に製作を始めますが、初めから思ったとおりの動きができることはほとんどなく、何度も試行錯誤し、改良を加えます。

時には、方向性を全く変えなければいけないときも

ありますが、それも重要な製作の過程であると考えています。

また、壊れやすい複雑な機構ではなく、できるだけシンプルで頑丈なロボットの製作を心掛けています。当然ですが、ロボットの完成が終了ではありません。ロボットを使いこなすために、操縦の練習を十分させています。

— 部活内での雰囲気は

各チーム同じ教室で作業、製作をしているので、2年生の作業を1年生が間近に見ることができ、技術やノウハウなどを受け継いでいきます。

ドリルやハンダ付けなど、危険な作業で困ったときには、声を掛け合う雰囲気はあると思います。

— 今後の目標や展開は

おかげさまで、ここ数年愛知県大会では優勝するこ

とができています。今後も6連覇、7連覇を目指して活動をしていきます。

しかし、最近では東海北陸大会では予選リーグを突破できても、決勝トーナメントで勝ちきれないのが現状です。

常により効率的に動作するにはどうしたらよいか考え、よりよいロボットの製作を心掛け、全国大会の常連校になれるよう活動していきたいと思っています。

本日はありがとうございました。

暖かい目を持ちながらも飽くなき挑戦について、熱く語る先生方。これからの活躍を心よりお祈りいたします。

※ロボコン部のチーム『KK(トリプルケー)』は、東海北陸大会で、4位に入賞し、全国大会に出場しました。全国大会では、ベスト8と健闘し、教材振興協会会長賞も受賞しました。



暫時休憩

▼今年の干支は「丙申」

▼この年は、「果実が成熟し、固まって行く」ことを意味します。

▼これは、陰で努力してきたことが、実を結ぶ年になると云われています。

▼信頼される議会づくりのために、議会基本条例を制定して満一年。

▼干支のとおり、希望に満ちた年になるよう、議会も一丸となって取り組んで行きます。

3月定例会日程(案)

- 1日(火) 上程・提案説明 ※開会は13時30分。
- 7日(月) 一般質問
- 8日(火) 質疑など
- 10日(木) 総務教育 常任委員会
- 11日(金) 福祉建設 常任委員会
- ※右記の開会はいずれも10時です。
- 18日(金) 採決など ※開会は13時30分。

日程は変更となる場合があります。